

小論文の傾向とポイント

傾 向

言語聴覚専攻科（一般入試・AO入試） 時間60分、与えられたテーマに沿った論述800字以内。

小論文の課題について

幅広いテーマに対して、自分自身の考えを的確に述べてもらう課題です。リハビリテーション専門職種などの対人援助職は幅広い知識が要求されるため、日常的に社会事象に対するアンテナを広く張っておく必要があります。

ポイント

1 課題の把握

我々を取り巻いている社会状況に対する幅広い関心と深い問題意識がないと、出題者が要求しているものとはかけ離れたピント外れの論文を書いてしまう恐れがあります。テーマに関する正確な問題把握が必要です。

2 明確な論旨

小論文には何よりも序論、本論、結論がはっきりした論旨の明快さが求められます。難解で抽象的な表現を用いたり、意味不明な言葉を濫用している文章は小論文として適切ではありません。平易な言葉で分かりやすく論旨を主張してください。

3 全体の構成と論旨の一貫性

- ① 論旨に矛盾はないか。
- ② 主張や結論に至る根拠付けはしっかりしているか。
- ③ 複数の話題を無関連に書き連ねていないか。
- ④ 主張とそれを裏付ける事例が噛み合っているか。
- ⑤ 論旨の流れ、展開に無理はないか。
- ⑥ 段落分けをうまく行っているか。

4 正確な表記、表現

誤字や脱字などには十分注意し、正確な表記・表現をするように心がけてください。一般的に文体は、常体（「だ、である」）で統一し、省略語は用いません。

- ① 書き言葉（文語体）で書いているか、話し言葉（口語体）になっていないかを確認しましょう。
- ② 句読点（、）（。）や、かぎかっこ（「」）が正しく用いられているか、原稿用紙の使い方は正しいかを確認しましょう。

5 分量

800字以内で書くことが求められていますが、少なくとも9割の分量を書くよう心がけましょう。800字以上、1000字以内などの範囲が指定されている場合は、必ず最低分量を超えるようにしましょう。

6 参考書

市販されている「小論文の書き方」についての参考書に、一度目を通しておく必要があります。

2024年度人試 言語聴覚専攻科 小論文問題実施問題の内、8回分を掲載しています。

【第1回】

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品を指します。世界中で飢餓に苦しむ人々が存在する一方で、先進国ではたくさんの食品が無駄に廃棄されている現状があります。自身の生活と結び付けながら、食品ロスを減らすために私たちができる対策について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

【第2回】

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品を指します。世界中で飢餓に苦しむ人々が存在する一方で、先進国ではたくさんの食品が無駄に廃棄されている現状があります。自身の生活と結び付けながら、食品ロスを減らすために私たちができる対策について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

【第3回】

ChatGPTに代表される生成系AI（人工知能）の進歩によって、インターネット上に存在するさまざまな文章や画像などの情報をAIが大量に学習し、あたかも人間が作成したかのような文章や画像を作り出すことが可能になっています。この技術は、私たちの生活に大きな変革をもたらすと言われている一方で、さまざまな問題点も指摘されています。生成系AIの有用性と問題点を含め、その活用についてあなたの考えを800字以内で述べなさい。

【第4回】

不登校児童生徒を対象に特別な教育課程を編成し教育を実施する学校として、「不登校特例校」が2004年に東京都に初めて導入されました。不登校児童生徒の実態に配慮されており、少人数指導や個に応じた学習などが可能で、2005年の学校教育法施行規則改正によって、制度化されて以来、全国に広がっています。不登校や引きこもりの児童生徒の現状をふまえ、学校やフリースクールのあり方と今後の課題について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

【第5回】

人口に占める高齢者の割合の増加に伴い、「介護」の担い手を確保することが課題となっています。厚生労働省は、その解決方法の一つとして介護ロボットの開発・普及を促進しています。介護ロボットとは、ロボット技術が応用された介護機器で、利用者の自立支援や介護者の負担軽減に役立つとされています。医療・福祉の現場への「介護ロボット」の導入について、その有用性と問題点を含め、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

【第 6 回】

太陽や惑星、月といった天体の動きを再現しようとする試みは、古代ギリシアの時代からあり、現在のようなプラネタリウムは100年前にドイツの博物館で公開されたのが始まりとされています。なぜ人々は古代より宇宙に魅了され思いを馳せるのか、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

【第 7 回】

近年、教育機関でICT(情報通信技術)を活用した授業や学習が行われるようになりました。政府の「GIGAスクール構想」では、小中学生に1人1台タブレット端末などが配布されています。また、文部科学省は小学5年生から中学3年生の英語の授業で2024年度からデジタル教科書を本格導入する方針です。ICTを活用した授業やデジタル教科書の導入について、メリットとデメリットを挙げあなたの意見を800字以内で述べなさい。

【第 8 回】

日本の健康寿命（健康上の問題で日常生活に制限のない期間）は、令和元年時点で男性が72.68年、女性が75.38年でした。健康な状態を長く保つためには、生活習慣を整え病気の発症を防ぐことが重要とされています。健康寿命延伸のために一人ひとりに出来ることとは何か、現代社会が抱える課題を含め、あなたの考えを800字以内で述べなさい。